

四條畷市教育委員会ニュース

内容：

- ・四條畷市教育振興ビジョン策定
- ・平成26年度の取組みはこうなります

「四條畷市教育振興ビジョン」策定！

四條畷市教育振興ビジョン(平成26年度～32年度)が策定されました

社会はますます少子高齢化が進む中、子どもたちを取り巻く環境も大きく様変わりしています。これからの本市を担っていく子ども達に期待されることとして、社会を支え、発展させる人間に成長するため、教育の果たす役割は大変重要となっています。

一人ひとりが幸せを実感できるよう、社会の形成者として必要な資質を備えた心身共に健やかな人間を育成していくことこそが教育の使命であり、地域はもとより広く世界に貢献できる子どもたちを育てていけるよう、今年度も積極的に教育施策を展開してまいります。

このたび、平成26年度から平成32年度までの7年間にわたる教育振興のため、総合的かつ計画的に取り組むべき施策について示した「四條畷市教育振興ビジョン」を策定しました。平成32年度は、市制施行50周年の記念すべき年にあたります。ビジョン実現のため、本年度も皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

しじょうなわてし
四條畷市
教育振興ビジョン
(平成26年度～平成32年度)

～基礎的な知識・技能の習得と活用をとおして
学ぶ意欲を向上し、「確かな学力」「豊かな人間性」
「健康や体力」など、知・徳・体のバランスのとれた
「生きる力」を育む教育の推進をめざして～

大阪府四條畷市教育委員会

四條畷市の教育

- ・学力向上
 - ・豊かな心の育成
 - ・読書活動の推進
 - ・体力の向上
 - ・支援教育
 - ・就学前教育
 - ・食育
 - ・体育・文化の振興
- 人づくりはまちづくりプロジェクト
- ・教育施設再整備
 - ・子ども支援対策

理念と目標

理念

- 「子どもがイキイキワクワク」する教育環境づくり
- 「ひとづくりはまちづくり」のもと、人を育てる
つなかり力の熟成
- 地域社会を元気にする人と人の絆づくり

地域・家庭と協働で教育活動を展開し、3つの教育目標を定め、四條畷流の取組みを進めてまいります。

目標

- 生きる力を育み、将来の社会を担う人材の育成
- 家庭・地域・学校の連携を充実させ、一丸となった教育の向上
- 生涯を通じて学習やスポーツすることのできる機会の充実



四條畷市立小学校・中学校・幼稚園等 所在地



平成 26 年度の学力向上に関する主な取組みはこうなります

学力向上 3 ヶ年計画に関連する平成 26 年度教育予算も確定し、新たな施策も含め次のようになりました

授業力向上支援

- 各学校の特色ある教育実践の充実を図り、授業改善の取組みを支援します
- 「授業改善」を進めるため校内授業研究会を市指導主事と学校が一体となって推進していきます
- ICT 活用デジタル教材機器の充実を図ります
- 小学校にタブレット端末を導入し、教育の情報化に対応した基礎的な力を育てます
- 発表ボードなど教育ツールの充実を図ります
- 使える英語プロジェクト事業の成果を引き継ぎ、小学校外国語活動・中学校英語のコミュニケーション能力の拡充に努めます



組織的な取組みの推進

- 学力向上対策プロジェクトチーム会議による具体的な取組みを展開します
- 教育フォーラム、実践交流会、教員研修会を実施します
- 秋田県の教育現場を視察し授業力向上に生かします

市独自の「全国標準学力検査（NRT）」の拡充と「学級集団状況調査（QU）」の実施

- 小学校 4・5・6 年生（国・算・理）中学校 1・2・3 年生（国・数・理・社・英）対象に拡充します
- NRT と QU 調査結果から、学力と学級集団の相関関係をもとに授業改善、生活指導を図ります

フォローアップ対策

- 5 月からの土曜日フォローアップ教室は、社会教育部門から学校教育部門に移管し、学校現場とより密接に連携を図りながら実施します
- 放課後や中学校定期考査前などで個別学習を継続します
- 夏休み期間に五日間の学習支援を実施します



学習教材・自学自習教材の配布拡充

- 小学校全学年に家庭学習用教材を配布し、学年に応じた自学自習力の向上をめざします
- リーフレット「なわて 家庭教育のすすめ Ver. 2（小学校低・中・高学年・中学校版）」を全家庭に配布し、保護者の協力のもと、自学自習力向上と家庭学習習慣の定着を図ります

支援教育の充実

- 「通常の学級における発達障がい等支援事業(大阪府研究指定)」を継続し、すべての学級で「わかる・できる授業」をめざします
- 支援学級に市介助員の配置を継続します



市教育センター新規設置

- 教育センターを新規に立ち上げ、教育相談、適応指導教室を充実します
- ライフステージに応じ、教育研究、各種教員研修を実施します
- SSW（スクールソーシャルワーカー）、SC（スクールカウンセラー）、臨床心理士派遣を継続します
- 不登校支援フリールームの充実を図ります
- 「子どもの貧困対策推進法」に基づく調査研究を実施します

小中一貫教育推進のための指針にもとづく小中連携・一貫教育の推進

- 中学校区ごとに調査研究支援を行います
- 小中学校間の連携を深め中一ギャップ（いじめ・不登校などの生活指導に関する課題）等の解消に努めます

地域教育コミュニティの推進

- すこやかネット活動の推進を図ります
- 地域コミュニティ活動の推進を図ります



各学校においては「学力向上推進プラン・学校活性化計画」にもとづき、PDCA サイクルの確立から「課題の分析と改善」に努めていきます。